

2022 年全日本選手権選考方法

2022 年度第 75 回全日本スナイプ級ヨット選手権大会(福岡県小戸ヨットハーバー8 月開催予定)の出場権は、①中部シリーズ レガッタおよび②中部スナイプポイントランキングにより下記の方法で選考します。尚、2022 年の水域枠数（例年 7~8 艇）は確定次第お知らせいたします。

1. 選考対象レガッタ（中部フリートメンバーに限る）と配分枠

2022 年 4 月 30 日、5 月 1 日 スナイプ DAY @豊田自動織機海陽ヨットハーバー（1 位）

2022 年 5 月 28、29 日 ミッドランド JAPAN @豊田自動織機海陽ヨットハーバー（1 位）

2022 年 7 月 2、3 日 中部スナイプ選手権 @豊田自動織機海陽ヨットハーバー（1 位）

※1 大会予定は新型コロナウイルスの感染拡大状況によって変更される可能性があります。

※2 各大会の優勝者他が既に出場権を持っている場合、権利の繰り下げはしません。

※3 荒天等の理由でレガッタが開催できなかった場合、出場権はポイントランキングに振り替えます。

2. 中部ポイントランキング（中部フリートメンバーに限る）

・中部ポイントランキングの上位者に全日本選手権の出場権を与える。尚、辞退があった場合には 20 位まで繰り下げる。

・運営ポイントのみでクオリファイされないよう選手として 1 レガッタ以上の参加は必須とする。

※中部ポイントランキングの得点方法について（2022 年改定）

1) 各レースの 1 位の得点に対して 10 点を与え、以下順に減じていく。

尚、中部フリート以外のメンバーを除外して順位をつける

（例 1 位 10 点、2 位 9 点、ペナルティがあった場合はその得点による）

2) 運営ボランティアに参加した社会人選手（スキッパー）には運営ポイント（1 レース 5 点）を与える。

3) 年間 8 レース以上成立した場合、得点の高い順に 8 レース分をカウントする。

尚、成立レース数が奇数となった場合は小数点以下を切り捨てとする。

この計算には運営ポイント、各レガッタでのカットレースも含まれる。

3. 上記 1、2 によって水域枠、追加枠が埋まらなかった場合

・ポイントランキング順に 20 位以降にも出場権を繰り下げる。（原則としてエントリー締め切り日まで）

以上

2022 年 3 月 26 日 中部スナイプ協会